

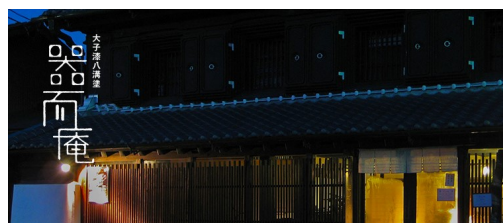
令和5年度 ふるさとのづくり支援事業

市町村名	茨城県大子町	
事業名	大子漆を活用した和モダンな漆器の商品開発事業	
企業等概要	企業等の名称	有限会社ウェアウッドワーク
	代表者氏名	代表取締役 辻 徹
	所在地	茨城県常陸大宮市高部2169-1
	連絡先	0295-58-3880
	URL	https://tsujitohru.jp/kijian/index.html

令和7年3月現在

【事業者概要】

- ・大子漆を活用した漆製品の製作、販売を主要事業とし、平成8年に会社設立。平成20年から見世蔵「器而庵」にて漆製品の販売等を行っている。
- ・良質な木材から木地を製作し、漆を塗って仕上げるまでの行程を一貫して自社で対応している。



【事業概要】

◇背景・経緯

- ・生産量が全国トップクラスの大子の漆を全国的にPRし地域活性化を図るために、既存の漆塗りの概念を超えた金属色の漆商品[※]の開発に着手。
※通常の漆塗りと異なり、金属を表面に塗したような加工技術
- ・後継者不足が顕著である特用林産物の生産業界に若者等が興味を持ち、大子町の魅力ある特産品が継承されてくことも目指している。

◇開発概要

- ・素地に地元産の樺や栗、桜などの広葉樹を活用し、金属色を持った耐久性のある漆器を新規開発。耐久性を向上させながら高級漆器のイメージを損なわない、現代のライフスタイルに合う新しい漆器を研究開発する。

【成果】

◇地域性・特徴

- ・飲食店向けの、アミューズ用スープカップ（錫彩）、台皿（拭漆リバーシブル）、台皿（錫彩リバーシブル）、ボール（艶消し朱）といった商品を開発。
- ・レストラン、飲食店、寿司店（いずれも高級店）に、製作した商品を販売し使用してもらっているが、評判も良く、大子の漆の存在を店舗の客にもPR出来ている。



開発品



金属色を漆で再現



多くの道具で製作

◇商品化・販売先

- ・日本料理店、フランス料理店、寿司店に販売。
- ・各種展覧会にも出展しており、国内はもとより海外に向けても周知を図る。また、今後は自社店舗での一般販売も予定している。

【今後の展望】

- ・マーケットの反応や販売体制を検討したうえで、量産化を目指していく。
- ・開発商品を通して、大子町の魅力を発信し観光客の誘致にも繋げていく。